

最強の投資手法「スーパーボリンジャー」「スパンモデル」によるシンプルトレード

ドル円、ユーロドル、ユーロ円、豪ドル円、ポンド円に関して、今後 1 週間程度の相場予測として、それぞれの通貨ペアごとに、日足、4 時間足、週足分析を掲載します。

分析は、全て、先週末 6 月 7 日終値時点での判断です。また、スパンモデルに関しては、注目すべきポイントだけを補足として付け加えています。尚、内容は、私の有料情報サービスからの一部抜粋です。

★★マーフィー流 FX「実践トレードコーチング専用」ライン@を始めました。

以下より登録できます。

<https://www.span-model.com/line/>

このラインは、基本的には、有料会員様向けとなっておりますが、ラインの内容は、リアルタイムに発信しているため、たとえ、会員の方でなくても、今、どの通貨ペアがホットな動きとなっているかとか、注目のタイミングであるかを知ることが出来ます。ぜひ、有効活用されてください。

尚、有料会員様になるためのページは以下をご参考にされてください。

<https://www.eagle-fly.com/mur/>

■ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観＝緩やかな下落トレンド

○遅行スパン＝陰転継続しており、基調としては、売り優勢

○トレンド判断と戦略＝終値がセンターラインの下方を推移するかぎり、緩やかな下落トレンドと判断。センターラインと-2ラインの間での往来相場の様相になりやすい地合いと読む。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

赤色スパン、および、売りシグナルの順行パターンの売りサインが点灯中。猶予期間中の安値 109.00 円近辺が上値レジスタンスと読む。

<<4 時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

レンジ相場。相場の放れ待ち。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの順行パターンの売りサインが点灯中。

赤色スパンの順行パターンの売りサインも点灯中。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー

○大局観=レンジ相場

○遅行スパン=陰転継続しつつもローソク足に絡み、レンジ相場を示唆。尚、引き続き、遅行スパンの「同期性」を注視したい場面。

○トレンド判断と戦略=目先、-1のラインと-3のラインの間をコアとするレンジ相場と判断。

◆スパンモデル

直近にて、売りシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯している点に注目。

■ユーロドル

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=本格上昇トレンド

○遅行スパン=陽転してきており、買い優勢

○トレンド判断と戦略=終値が+1ラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

赤色スパン、および、買いシグナルの順行パターンの買いサインが点灯している点に注目。今後、終値と+2ラインとの位置関係に注目したい。すなわち、終値が+2ラインの上方を推移するかぎり、順行パターンの買いサインとなる一方で、終値が+2ラインの下方で引けると、逆行パターンの売りサイン点灯となる。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値がセンターラインの上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナル、および、赤色スパンの順行パターンの買いサインが点灯中。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー

○大局観=本格的な調整の反騰局面

○遅行スパン=陰転継続しており、基調としては、売り優勢

○トレンド判断と戦略=終値がセンターラインの上方で引けたことで、本格的な調整の反騰局

面入りしたと判断。

◆スパンモデル

赤色スパンの逆行パターンの買いサインが再点灯。

一方、売りシグナルの順行パターンの売りサインも点灯中。

■ユーロ円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観＝本格的な調整の反騰局面

○遅行スパン＝陰転継続しており、基調としては、売り優勢

○トレンド判断と戦略＝終値がセンターラインの上方で引けたことで、本格的な調整の反騰局面入りしたと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの順行パターンの売りサインが点灯中。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

終値が+1ラインの上方を推移するかぎり、本格上昇トレンドと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

買いシグナル、および、赤色スパンの順行パターンの買いサインが点灯中。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー

○大局観＝本格下落トレンド

○遅行スパン＝陰転継続しており、売り優勢

○トレンド判断と戦略＝終値が-1のラインの下方を推移するかぎり、本格下落トレンドと判断。尚、引き続き、遅行スパンの「同期性」を注視したい場面。

◆スパンモデル

売リシグナルの順行パターンの売りサインが点灯中。

一方、赤色スパンの逆行パターンの買いサインも点灯中。

■豪ドル円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観＝緩やかな下落トレンド。調整の反騰局面のシナリオも残る。

○遅行スパン＝陰転しており、基調としては、売り優勢。

○トレンド判断と戦略＝終値がセンターラインの下方を推移するかぎり、緩やかな下落トレンドと判断。一方、終値が-2のラインの下方で引けないかぎり、調整の反騰局面のシナリオも継続する。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

赤色スパンの順行パターンの売りサインが点灯中。

売りシグナルの順行パターンの売りサインも点灯中。

赤色スパンの陰転時、および、売りシグナル点灯時の猶予期間中に付けた安値 76.35 円近辺が上値ポイント(レジスタンス)。

<<4 時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

レンジ相場。相場の放れ待ち。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナル、および、赤色スパンの順行パターンの売りサインが点灯中。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー

○大局観=本格下落トレンド

○遅行スパン=陰転継続しており、売り優勢

○トレンド判断と戦略=終値が-1のラインの下方を推移するかぎり、本格下落トレンドと判断。尚、引き続き、遅行スパンの「同期性」を注視したい場面。

◆スパンモデル

赤色スパンの順行パターンの売りサインが点灯中。

一方、直近にて、売りシグナルの逆行パターンの買いサインも点灯。

■ポンド円

<<<日足分析>>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

○大局観=調整の反騰局面

○遅行スパン=陰転しており、基調としては、売り優勢

○トレンド判断と戦略=終値が-1のラインの上方で引けたことで、調整の反騰局面入りしたと判断。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの順行パターンの売りサインが点灯中。

赤色スパンの順行パターンの売りサインも点灯中。

<<4時間足分析>>

◆スーパーボリンジャー(主に価格分析に重点をおく)

レンジ相場。相場の放れ待ち。尚、終値がセンターラインの上方を推移するかぎり、緩やかな上昇トレンドとも読む。

◆スパンモデル(主に時間・タイミング分析に重点をおく)

売りシグナルの順行パターンの売りサインが点灯中。

赤色スパンの順行パターンの売りサインも点灯中。

<<<週足分析>>>

◆スーパーボリンジャー

○大局観＝本格下落トレンド。レンジ相場の地合いも強まる。

○遅行スパン＝陰転しつつもローソク足に絡み、レンジ相場を示唆。

○トレンド判断と戦略＝終値が-1のラインの下方を推移するかぎり、本格下落トレンドと判断。尚、引き続き、遅行スパンの「同期性」を注視したい場面。加えて、遅行スパンがローソク足に絡んできており、レンジ相場の地合いも示唆。

◆スパンモデル

売リシグナルの逆行パターンの買いサインが点灯中。

赤色スパンの逆行パターンの買いサインも点灯中。

■マーフィー流 FX「実践トレードコーチング専用」ライン@
以下より登録できます。

<https://www.span-model.com/line/>

■「マーフィー無料FX講座」のお知らせ

<https://www.span-model.com/ji/>

短期間でエッセンスを学べる無料コースとなっておりますので、ぜひお試しください。

■「無料メルマガ」のお知らせ

<https://www.span-model.com/mailmaga.html>

相場と友達になる手法を無料レポートで公開中です。

以上です。